

《感想文》

「まどぎわのトットちゃん」を読んで アクトン 旧日六

わたしは、黒やなぎでつ子さんがレディガ方とお話している動画を見たことがあるので、『まどぎわのトットちゃん』の本をえらびました。

トットちゃんとは黒やなぎさんのことです。トットちゃんは小さいときから落ち着きがなく問題ばかり起こす子どもだったので、一年生のとき公立小学校をやめさせられました。そしてお母さんはトットちゃんをトモ工学園に入れました。

トモ工学園は変わった学校で、古い電車の車両を教室に使い、自ぜんの中で自由に学べました。トットちゃんがはじめて校長先生に会ったとき、校長先生は四時間もトットちゃんの話聞いてくれました。そして校長先生は、

「キミは本当はいい子なんだよ。」と言いました。トットちゃんはその言葉をわすれなようにしようと思いました。

わたしはトットちゃんは、わたしのお父さんとおじいちゃんにいてると思います。二人ともトモ工学園にいたら、子どものときがもっと楽しかったと思います。

さい後にせんそうでばくだんが落ちてトモ工学園はなくなってしまうましたが、トットちゃんのよい思い出はずっと心にのこったと思います。

【評】トモ工学園のような学校が世界中にたくさんあったらいいですね。たいへん上手に書きました。



《生活文》 こんぱい三年生になりたいな

フレント 新小三

今日から、まちにまった三年生です。三年生では、つぎの二つのことをがんばります。

まず、みんなにやさしくできる三年生になりたいです。こまってる人を見つけたら、たすけてあげるようにします。

つぎに、かん字をたくさんおぼえられるようになります。毎週土曜日にほしゅう校がおわったら、かん字のれんしゅうをします。

この二つをしっかりできる三年生をみぎしてがんばります。

【評】つなぎ言葉を使って整理して書くことができました。すてきな三年生になりそうな予感がします。



《スピーチ書下ろし》 中一を振り返って

クロイドン 旧中一

中学一年生になってから、いろんなことがありました。楽しいことや頑張ったこと、難しかったことやもっと頑張りたいこと、中学二年生になる前に、中学一年生の思い出を振り返りたいと思います。

今年はいろんな楽しいことがありましたが、主に二つのことが心に残りました。それは運動会と百人一首大会です。運動会では、選手を決めるために何度も走った後、リレー選手に選ばれ、思いっきり走って、チームと頑張りました。しかし、負けてしまっ、くやしかったけれど、いろんな種目に参加し、大切な思い出がたくさんできました。

百人一首大会のために、クラスでたくさん練習し、自分でも何首か覚え、努力しました。百人一首を覚えることは、結構大変でした。何首か選んで、声に

出して何回も繰り返し読んで、ノートに書いたり、様々な覚える工夫を試してみました。本番のときは、二つのグループと対戦して、一回目は勝ったけれど、二回目は相手がとても強かったので負けてしまいました。けれど、とても楽しかったので、百人一首を覚えてよかったと思います。今度百人一首大会をするまでには、もっと覚えておきたいと思いました。

今年漢字と音読を頑張ることができたと思います。私はけっこう漢字が好きなので、毎週頑張ってきました。テストは毎回ほぼ満点が取れ、もうすぐ小学の一斉漢字テストが終わります。音読は毎日母に聞いてもらっていました。今年、特に「シジュウカラ」の話が面白かったです。中二になっても、毎日音読することを続けて語彙を広げたいと思います。

私は小さい頃から作文を書くことが苦手なので、来年はもっと作文を頑張りたいと思います。説明を詳しく、あったことと自分の感情をバランスよく書けたらいいなと思います。中二では、この目標を達成するために頑張ります。

私は補習校に行くのを嫌がったことが何度もありますが、お母さんの助けと補習校のおかげで、日本語を書くことができるようになり、日本の家族と話せることもできるようになり、本当に良かったと思います。補習校に連れて行ってくれるお父さん、お母さん、今までいろんなことを教えてくださった先生方にとっても感謝しています。これから、国語、日本語の勉強を頑張ります。

【評】中学生になって初めての一年間をしっかり振り返ることができました。百人一首、がんばりましたね。更なる目標をもって、中学二年生をがんばってください。

